

5 経営状況

(1) 財 務 状 況

① 水道事業決算報告書

1) 収益的収入及び支出

収 入

(税込み) (単位：円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第 24条第3項の規定 による支出額に係 る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	7,444,600,000	0	0	7,444,600,000	7,685,942,067	241,342,067	
第1項 営業収益	6,470,898,000	0	0	6,470,898,000	6,722,198,236	251,300,236	(注1)
第2項 営業外収益	917,501,000	0	0	917,501,000	907,543,831	△ 9,957,169	(注2)
第3項 特別利益	56,201,000	0	0	56,201,000	56,200,000	△ 1,000	

(注1) 営業収益の決算額は、損益計算書の決算額6,227,036,770円に仮受消費税及び地方消費税495,161,466円を加えた額である。

(注2) 営業外収益の決算額は、損益計算書の決算額900,802,586円に仮受消費税及び地方消費税6,995,621円を加え、納税上生じる雑収益7,884円及び不納欠損に係る消費税及び地方消費税246,492円を除いた額である。

支 出

(税込み) (単位：円)

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の規定による 繰越額	不 用 額	備 考
	当初 予算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合 計				
第1款 水道事業費用	6,560,100,000	0	0	0	0	6,560,100,000	0	6,560,100,000	6,075,882,075	0	484,217,925	
第1項 営業費用	5,793,066,000	0	0	0	0	5,793,066,000	0	5,793,066,000	5,381,979,572	0	411,086,428	(注1)
第2項 営業外費用	712,050,000	0	0	0	0	712,050,000	0	712,050,000	638,918,878	0	73,131,122	(注2)
第3項 特別損失	54,984,000	0	0	0	0	54,984,000	0	54,984,000	54,983,625	0	375	

(注1) 営業費用の決算額は、損益計算書の決算額5,263,067,780円に仮払消費税及び地方消費税118,911,792円を加えた額である。

(注2) 営業外費用の決算額は、損益計算書の決算額524,205,314円に仮払消費税及び地方消費税421,014円並びに消費税及び地方消費税114,976,000円を加え、非課税売上に係る消費税683,450円を除いた額である。

2) 資本的収入及び支出

収 入

(税込み)(単位:円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比 べ決算額の 増 減	備 考
	当 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業 法第26条の規 定による繰越 額に係る財源 充当額	繰越 費 通 次 額	合 計			
第1款 資本的収入	2,714,100,000	0	2,714,100,000	740,061,800	0	3,454,161,800	2,372,063,785	△1,082,098,015	
第1項 企業債	1,971,500,000	0	1,971,500,000	644,500,000	0	2,616,000,000	1,709,200,000	△ 906,800,000	
第2項 国庫補助金	10,560,000	0	10,560,000	8,078,000	0	18,638,000	18,638,000	0	
第3項 工事負担金	174,309,000	0	174,309,000	87,483,800	0	261,792,800	173,981,680	△ 87,811,120	(注1)
第4項 受託建設収入	750,000	0	750,000	0	0	750,000	1,253,313	503,313	(注2)
第5項 出資金	556,980,000	0	556,980,000	0	0	556,980,000	468,989,000	△ 87,991,000	
第6項 固定資産売却代金	1,000	0	1,000	0	0	1,000	1,792	792	

(注1) うち、仮受消費税及び地方消費税1,366,400円

(注2) うち、仮受消費税及び地方消費税92,829円

支 出

(税込み)(単位:円)

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業 法第26条の規 定による繰越 額	繰越 費 通 次 額	合 計		地方公営企業 法第26条の規 定による繰越 額	繰越 費 通 次 額	合 計		
第1款 資本的支出	6,219,600,000	0	0	6,219,600,000	1,134,064,034	0	7,353,664,034	5,664,585,092	974,370,160	0	974,370,160	714,708,782	
第1項 建設改良費	4,402,909,000	0	0	4,402,909,000	1,134,064,034	0	5,536,973,034	3,847,902,887	974,370,160	0	974,370,160	714,699,987	(注1)
第2項 企業債償還金	1,760,491,000	0	0	1,760,491,000	0	0	1,760,491,000	1,760,482,205	0	0	0	8,795	
第3項 出資金返還金	56,200,000	0	0	56,200,000	0	0	56,200,000	56,200,000	0	0	0	0	

(注1) 決算額のうち、仮払消費税及び地方消費税は267,900,670円である。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額3,292,521,307円(2,372,063,785円-5,664,585,092円)は、減債積立金1,188,606,470円、過年度分損益勘定留保資金1,839,027,169円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額264,887,668円で補填した。

② 損益計算書

(税抜き) (単位: 円)

勘 定 科 目	金	額
1 営 業 収 益		
(1) 給 水 収 益	6,186,957,808	
(2) そ の 他 営 業 収 益	40,078,962	6,227,036,770
2 営 業 費 用		
(1) 原 水 費	209,367,360	
(2) 浄 水 費	775,803,350	
(3) 配 水 及 び 給 水 費	796,844,539	
(4) 量 水 器 管 理 費	136,305,451	
(5) 業 務 費	175,636,233	
(6) 総 係 費	190,608,208	
(7) 減 価 償 却 費	2,825,341,607	
(8) 資 産 減 耗 費	153,161,032	5,263,067,780
営 業 利 益		963,968,990
3 営 業 外 収 益		
(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	8,747,511	
(2) 他 会 計 負 担 金	263,439,000	
(3) 加 入 金	84,112,400	
(4) 長 期 前 受 金 戻 入 益	528,211,927	
(5) 雑 収 益	16,291,748	900,802,586
4 営 業 外 費 用		
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	516,445,410	
(2) 雑 支 出	7,759,904	524,205,314
経 常 利 益		1,340,566,262
5 特 別 利 益		
(1) そ の 他 特 別 利 益	56,200,000	56,200,000
6 特 別 損 失		
(1) そ の 他 特 別 損 失	54,983,625	54,983,625
当 年 度 純 利 益		1,216,375
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金		1,341,782,637
そ の 他 未 処 分 利 益 剰 余 金 変 動 額		0
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		1,188,606,470
		2,530,389,107

③ 貸借対照表

(税抜き) (単位: 円)

資 産 の 部			
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
イ 土 地		2,300,423,564	
ロ 建 物	2,348,044,772	1,840,665	
ハ 減 価 償 却 累 計 額	△ 916,692,087	1,431,352,685	
ニ 構 築 物	96,248,045,731		
ホ 減 価 償 却 累 計 額	△ 44,238,836,144	52,009,209,587	
ヘ 機 械 及 び 装 置	16,613,175,605		
ヘ 減 価 償 却 累 計 額	△ 10,195,590,217	6,417,585,388	
ト 車 両 運 搬 具	127,801,979		
ト 減 価 償 却 累 計 額	△ 78,841,062	48,960,917	
チ 工 具 器 具 及 び 備 品	294,821,712		
チ 減 価 償 却 累 計 額	△ 232,761,265	62,060,447	
有 形 固 定 資 産 合 計		2,313,283,880	64,584,717,133
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ 施 設 利 用 権		1,272,869,981	
無 形 固 定 資 産 合 計			1,272,869,981
固 定 資 産 合 計			65,857,587,114
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		13,661,663,957	
(2) 未 収 金	636,080,067		
(3) 貸 倒 引 当 金	△ 25,335,430	610,744,637	
(4) 貯 蔵 品		32,233,222	
(4) 仮 払 金		130,529	
流 動 資 産 合 計			14,304,772,345
資 産 合 計			80,162,359,459

負債の部			
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	29,027,756,033	29,027,756,033	
企業債合計			
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	597,648,446		
ロ 修繕引当金	1,388,004,535	1,985,652,981	
引当金合計			
固定負債合計			31,013,409,014
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,740,586,213	1,740,586,213	
企業債合計		1,597,673,067	
(2) 未払金		14,741,130	
(3) 預り金			
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	62,295,226		
ロ 法定福利費引当金	11,953,208	74,248,434	
引当金合計			
流動負債合計			3,427,248,844
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 受贈財産評価額	2,122,638,171		
収益化累計額	△ 1,121,617,327	1,001,020,844	
ロ 建設改良補助金	4,316,007,043		
収益化累計額	△ 2,061,283,198	2,254,723,845	
ハ 工事負担金	16,670,096,620		
収益化累計額	△ 8,409,812,328	8,260,284,292	
ニ 他会計負担金	4,284,576		
収益化累計額	△ 3,644,683	639,893	
ホ その他資本剰余金	524,584		
収益化累計額	△ 396,913	127,671	
ヘ 建設仮勘定		192,744,738	
繰延収益合計			11,709,541,283
負債合計			46,150,199,141
資本の部			
6 資本金			
(1) 自己資本金		29,917,550,269	
資本金合計			29,917,550,269
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	7,844,092		
ロ 建設改良補助金	56,376,850	64,220,942	
資本剰余金合計			
(2) 利益剰余金			
イ 建設改良積立金	1,500,000,000		
ロ 当年度未処分利益剰余金	2,530,389,107	4,030,389,107	
利益剰余金合計			
剰余金合計			4,094,610,049
資本合計			34,012,160,318
負債資本合計			80,162,359,459

④ 水道事業固定資産明細書

1) 有形固定資産

(単位：円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末償却 未済高
					当年度増加額	当年度減少額	累計	
土地	2,300,428,549	4,985	9,970	2,300,423,564	—	—	—	2,300,423,564
施設用地	2,298,510,906	0	4,985	2,298,505,921	—	—	—	2,298,505,921
その他用地	1,917,643	4,985	4,985	1,917,643	—	—	—	1,917,643
立木	1,840,665	0	0	1,840,665	—	—	—	1,840,665
建物	2,234,710,187	124,721,211	11,386,626	2,348,044,772	49,039,920	10,817,294	916,692,087	1,431,352,685
事務所用建物	164,227,001	0	0	164,227,001	4,032,601	0	90,308,981	73,918,020
施設用建物	1,964,435,057	119,855,617	11,386,626	2,072,904,048	42,571,448	10,817,294	759,948,882	1,312,955,166
倉庫車庫用建物	96,689,767	4,865,594	0	101,555,361	2,416,971	0	57,807,962	43,747,399
その他建物	9,358,362	0	0	9,358,362	18,900	0	8,626,262	732,100
構築物	94,153,578,687	2,468,168,545	373,701,501	96,248,045,731	2,016,337,334	312,890,258	44,238,836,144	52,009,209,587
原水及び浄水施設	14,973,508,584	362,650,722	162,634,657	15,173,524,649	303,645,225	127,943,959	7,021,356,022	8,152,168,627
配水施設	78,093,245,267	2,105,517,823	207,909,031	79,990,854,059	1,685,715,505	182,125,771	36,552,167,623	43,438,686,436
その他構築物	1,086,824,836	0	3,157,813	1,083,667,023	26,976,604	2,820,528	665,312,499	418,354,524
機械及び装置	16,161,795,932	824,858,041	373,478,368	16,613,175,605	673,812,517	283,615,461	10,195,590,217	6,417,585,388
電気設備	5,853,189,598	184,812,494	346,579,335	5,691,422,757	181,935,439	266,334,572	3,913,639,465	1,777,783,292
ポンプ設備	3,357,896,728	186,542,583	12,046,576	3,532,392,735	154,486,790	10,019,592	1,849,708,488	1,682,684,247
滅菌設備	2,077,219,875	21,587,964	7,064,751	2,091,743,088	140,145,076	1,907,482	967,544,672	1,124,198,416
計量設備	940,176,273	109,634,641	1,546,012	1,048,264,902	63,742,957	0	576,585,972	471,678,930
量水器	561,342,882	3,580,238	1,276,204	563,646,916	2,015,192	636,601	278,190,933	285,455,983
その他機械装置	3,371,970,576	318,700,121	4,965,490	3,685,705,207	131,487,063	4,717,214	2,609,920,687	1,075,784,520
車両運搬具	125,367,579	2,434,400	0	127,801,979	10,933,826	0	78,841,062	48,960,917
自動車	100,746,543	2,434,400	0	103,180,943	9,742,134	0	56,653,390	46,527,553
その他車両運搬具	24,621,036	0	0	24,621,036	1,191,692	0	22,187,672	2,433,364
工具器具及び備品	306,642,122	15,002,590	26,823,000	294,821,712	9,359,241	24,934,350	232,761,265	62,060,447
小計	115,284,363,721	3,435,189,772	785,399,465	117,934,154,028	2,759,482,838	632,257,363	55,662,720,775	62,271,433,253
建設仮勘定	2,206,925,609	1,172,982,040	1,066,623,769	2,313,283,880	—	—	—	2,313,283,880
合計	117,491,289,330	4,608,171,812	1,852,023,234	120,247,437,908	2,759,482,838	632,257,363	55,662,720,775	64,584,717,133

2) 無形固定資産

(単位：円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	耐用 年数	当年度 減価償却高	年度末 現在高	備 考
施設利用権	173,699,992	0	0	55年	11,466,614	162,233,378	奥裾花ダム使用权（旧上水道）
	1,094,507,865	0	0	55年	50,509,328	1,043,998,537	大町ダム使用权
	51,326,902	0	0	60年	1,717,634	49,609,268	市庁舎建設負担金（第2庁舎）
	9,284,125	0	0	60年	291,739	8,992,386	市庁舎建設負担金（松代若穂）
	7,023,822	0	0	55年	1,700,026	5,323,796	裾花ダム負担金
	2,886,044	0	0	55年	173,428	2,712,616	奥裾花ダム使用权（旧簡易水道）
計	1,338,728,750	0	0		65,858,769	1,272,869,981	

⑤ 収益費用構成

1) 収益構成

(税抜き)(単位：円、%)

区 分	平成29年度		平成30年度		前年度との比較	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増 減	伸び率
営業収益	6,142,364,287	85.6	6,227,036,770	86.7	84,672,483	1.4
給水収益	6,101,254,722	85.0	6,186,957,808	86.1	85,703,086	1.4
その他営業収益	41,109,565	0.6	40,078,962	0.6	△1,030,603	△2.5
営業外収益	974,916,613	13.6	900,802,586	12.5	△74,114,027	△7.6
受取利息及び配当金	8,698,483	0.1	8,747,511	0.1	49,028	0.6
他会計負担金	327,680,000	4.6	263,439,000	3.7	△64,241,000	△19.6
加入金	90,150,200	1.2	84,112,400	1.2	△6,037,800	△6.7
長期前受金戻入	536,429,055	7.5	528,211,927	7.3	△8,217,128	△1.5
雑収益	11,958,875	0.2	16,291,748	0.2	4,332,873	36.2
特別利益	56,200,000	0.8	56,200,000	0.8	0	0.0
その他特別利益	56,200,000	0.8	56,200,000	0.8	0	0.0
合 計	7,173,480,900	100.0	7,184,039,356	100.0	10,558,456	0.1

2) 費用構成

(税抜き)(単位：円、%)

区 分	平成29年度		平成30年度		前年度との比較	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増 減	伸び率
営業費用	5,059,838,564	89.2	5,263,067,780	90.1	203,229,216	4.0
原水費	193,790,275	3.4	209,367,360	3.6	15,577,085	8.0
浄水費	747,210,528	13.2	775,803,350	13.3	28,592,822	3.8
配水及び給水費	758,288,903	13.4	796,844,539	13.6	38,555,636	5.1
量水器管理費	108,028,872	1.9	136,305,451	2.3	28,276,579	26.2
業務費	176,856,653	3.1	175,636,233	3.0	△1,220,420	△0.7
総係費	186,180,924	3.3	190,608,208	3.3	4,427,284	2.4
減価償却費	2,822,926,075	49.8	2,825,341,607	48.4	2,415,532	0.1
資産減耗費	66,556,334	1.1	153,161,032	2.6	86,604,698	130.1
営業外費用	555,472,759	9.8	524,205,314	8.9	△31,267,445	△5.6
支払利息及び企業債取扱諸費	544,633,322	9.6	516,445,410	8.8	△28,187,912	△5.2
雑支出	10,839,437	0.2	7,759,904	0.1	△3,079,533	△28.4
特別損失	54,563,107	1.0	54,983,625	1.0	420,518	0.8
その他特別損失	54,563,107	1.0	54,983,625	1.0	420,518	0.8
合 計	5,669,874,430	100.0	5,842,256,719	100.0	172,382,289	3.0

3) 性質別費用構成

(税抜き)(単位:円、%)

区 分	平成 29 年 度		平成 30 年 度		前年度との比較	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増 減	伸び率
職 員 給 与 費	702,157,766	12.4	717,416,937	12.3	15,259,171	2.2
給 料	328,947,271	5.8	339,685,155	5.8	10,737,884	3.3
手 当 等	176,595,107	3.1	179,403,649	3.1	2,808,542	1.6
賞与引当金繰入額	45,077,182	0.8	48,421,990	0.8	3,344,808	7.4
賃 金	18,716,011	0.3	16,276,944	0.3	△2,439,067	△13.0
退 職 給 付 費	17,654,073	0.3	13,789,244	0.2	△3,864,829	△21.9
法 定 福 利 費	106,667,468	1.9	110,548,744	1.9	3,881,276	3.6
法定福利費引当金繰入額	8,500,654	0.2	9,291,211	0.2	790,557	9.3
備 消 品 費	14,208,929	0.2	14,414,283	0.3	205,354	1.4
通 信 運 搬 費	14,958,771	0.3	14,209,458	0.2	△749,313	△5.0
委 託 料	662,651,836	11.7	689,140,370	11.8	26,488,534	4.0
手 数 料	4,304,345	0.1	5,171,563	0.1	867,218	20.1
賃 借 料	43,480,184	0.8	43,423,183	0.7	△57,001	△0.1
修 繕 費	169,857,919	3.0	202,992,888	3.5	33,134,969	19.5
工 事 請 負 費	116,286,000	2.0	141,166,410	2.4	24,880,410	21.4
動 力 費	274,567,739	4.8	289,123,372	5.0	14,555,633	5.3
薬 品 費	37,242,631	0.7	35,336,544	0.6	△1,906,087	△5.1
材 料 費	5,132,105	0.1	4,394,000	0.1	△738,105	△14.4
負 担 金	75,118,449	1.3	72,915,100	1.3	△2,203,349	△2.9
貸倒引当金繰入額	9,743,000	0.2	13,322,000	0.2	3,579,000	36.7
減 価 償 却 費	2,822,926,075	49.8	2,825,341,607	48.4	2,415,532	0.1
固定資産除却費	66,304,234	1.2	153,132,132	2.6	86,827,898	131.0
たな卸資産減耗費	252,100	0.0	28,900	0.0	△223,200	△88.5
企 業 債 利 息	544,633,322	9.6	516,445,410	8.8	△28,187,912	△5.2
固定資産除却損失	54,563,107	0.9	54,983,625	0.9	420,518	0.8
そ の 他 物 件 費	51,485,918	0.9	49,298,937	0.8	△2,186,981	△4.2
合 計	5,669,874,430	100.0	5,842,256,719	100.0	172,382,289	3.0

⑥ 経営状況の推移

(税抜き) (単位：千円、%)

項目 \ 年度	26		27		28		29		30	
	金 額	対前年 増減率	金 額	対前年 増減率	金 額	対前年 増減率	金 額	対前年 増減率	金 額	対前年 増減率
総 収 益 (A)	7,103,660	5.9	7,221,117	1.7	7,203,751	△0.2	7,173,481	△0.4	7,184,039	0.1
経 常 収 益 (B)	7,047,460	6.0	7,164,917	1.7	7,147,551	△0.2	7,117,281	△0.4	7,127,839	0.1
営 業 収 益	5,934,022	△2.4	5,913,646	△0.3	5,915,433	0.1	6,142,364	3.8	6,227,037	1.4
うち { 給 水 収 益	5,893,979	△2.5	5,872,259	△0.4	5,877,229	0.1	6,101,254	3.8	6,186,958	1.4
受託工事収益	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
他 会 計 負 担 金	408,935	△4.1	565,261	38.2	562,138	△0.6	327,680	△41.7	263,439	△19.6
総 費 用 (C)	6,014,096	4.0	5,894,715	△2.0	5,789,516	△1.8	5,669,875	△2.1	5,842,256	3.0
経 常 費 用 (D)	5,900,494	3.0	5,816,122	△1.4	5,734,953	△1.4	5,615,312	△2.1	5,787,273	3.1
営 業 費 用	5,259,032	4.0	5,196,067	△1.2	5,144,714	△1.0	5,059,839	△1.6	5,263,068	4.0
うち { 人 件 費	705,600	△19.2	668,796	△5.2	693,303	3.7	702,382	1.3	717,662	2.2
減価償却費等	2,862,437	9.1	2,935,619	2.6	2,977,500	1.4	2,889,482	△3.0	2,978,503	3.1
支 払 利 息 等	627,663	△2.0	608,534	△3.0	576,587	△5.2	544,633	△5.5	516,445	△5.2
経 常 損 (△) 益	1,146,966	24.4	1,348,795	17.6	1,412,598	4.7	1,501,969	6.3	1,340,566	△10.7
純 損 (△) 益	1,089,564	18.0	1,326,402	21.7	1,414,235	6.6	1,503,606	6.3	1,341,783	△10.8
累 積 欠 損 金	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
不 良 債 務	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
経 常 収 支 比 率 $\frac{(B)}{(D)}$	119.4	2.9	123.2	3.1	124.6	1.2	126.7	1.7	123.2	△2.8
総 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(C)}$	118.1	1.9	122.5	3.7	124.4	1.6	126.5	1.7	123.0	△2.8

⑦ 資本的支出とその財源の推移

(税込み) (単位：千円、%)

項 目 \ 年 度		26	27	28	29	30	対前年 増減率
資本的支出	建 設 改 良 費	3,414,017	3,629,257	3,285,502	3,903,536	3,847,903	△1.4
	企 業 債 償 還 金	1,767,107	1,740,168	1,752,751	1,753,688	1,760,482	0.4
	そ の 他	56,200	56,200	56,200	56,200	56,200	0.0
	計	5,237,324	5,425,625	5,094,453	5,713,424	5,664,585	△0.9
同 上 財 源	企 業 債	1,727,600	1,802,300	1,660,300	2,085,000	1,709,200	△18.0
	国 庫 補 助 金	69,911	79,095	82,553	55,103	18,638	△66.2
	他 会 計 出 資 金	268,321	340,240	377,169	375,369	468,989	24.9
	工 事 負 担 金	202,234	308,762	170,377	171,583	173,982	1.4
	受 託 建 設 収 入	990	2,132	597	1,006	1,253	24.6
	そ の 他	0	9	0	0	2	皆増
	損 益 勘 定 留 保 資 金 等	2,752,855	2,669,728	2,580,045	2,755,637	3,027,633	9.9
	消費税資本的収支調整額	215,413	223,359	223,412	269,726	264,888	△1.8
	計	5,237,324	5,425,625	5,094,453	5,713,424	5,664,585	△0.9

(注) 財源のその他＝固定資産売却代金

⑧ 費目別原価構成

(単位：円)

科目		年度	26		27		28		29		30	
		有収水量	29,431,882m³		29,327,698m³		29,314,166m³		29,271,015m³		29,198,147m³	
		経費	金 額	1m³当 り経費	金 額	1m³当 り経費	金 額	1m³当 り経費	金 額	1m³当 り経費	金 額	1m³当 り経費
営業費用	原 水 費		205,702,104	6.99	196,562,511	6.70	189,471,168	6.46	193,790,275	6.62	209,367,360	7.17
	浄 水 費		735,219,073	24.98	690,285,253	23.54	712,374,117	24.30	747,210,528	25.53	775,803,350	26.57
	配水及び給水費		965,989,885	32.82	900,592,354	30.71	803,905,627	27.42	758,288,903	25.91	796,844,539	27.29
	量水器管理費		126,274,466	4.29	132,004,777	4.50	98,826,954	3.37	108,028,872	3.69	136,305,451	4.67
	業 務 費		175,465,577	5.96	175,158,382	5.97	171,360,746	5.85	176,856,653	6.04	175,636,233	6.02
	総 係 費		187,943,954	6.39	165,844,437	5.65	191,275,716	6.53	186,180,924	6.36	190,608,208	6.53
	減 価 償 却 費		2,727,765,226	92.68	2,755,928,419	93.97	2,827,022,600	96.44	2,822,926,075	96.44	2,825,341,607	96.76
	資 産 減 耗 費		134,672,101	4.58	179,691,099	6.13	150,477,277	5.13	66,556,334	2.27	153,161,032	5.24
	小 計		5,259,032,386	178.69	5,196,067,232	177.17	5,144,714,205	175.50	5,059,838,564	172.86	5,263,067,780	180.25
営業外費用	支払利息及び企 業債取扱諸費		627,662,597	21.32	608,533,754	20.74	576,587,308	19.67	544,633,322	18.61	516,445,410	17.69
	雑 支 出		13,799,689	0.47	11,520,914	0.39	13,652,247	0.46	10,839,437	0.37	7,759,904	0.27
	小 計		641,462,286	21.79	620,054,668	21.13	590,239,555	20.13	555,472,759	18.98	524,205,314	17.96
合 計			5,900,494,672	200.48	5,816,121,900	198.30	5,734,953,760	195.63	5,615,311,323	191.84	5,787,273,094	198.21
供 給 単 価			200.26		200.23		200.49		208.44		211.90	

⑨ 性質別原価構成

(単位：円)

科目		年度	26		27		28		29		30	
		有収水量	29,431,882m³		29,327,698m³		29,314,166m³		29,271,015m³		29,198,147m³	
		経費	金 額	1m³当 り経費	金 額	1m³当 り経費	金 額	1m³当 り経費	金 額	1m³当 り経費	金 額	1m³当 り経費
職員給与費	給 料		336,041,766	11.42	333,882,696	11.38	328,213,670	11.20	328,947,271	11.24	339,685,155	11.63
	手 当 等		193,025,778	6.56	162,016,084	5.52	171,134,946	5.84	176,595,107	6.03	179,403,649	6.14
	法 定 福 利 費		106,090,882	3.60	104,047,540	3.55	100,617,957	3.43	106,667,468	3.65	110,548,744	3.79
	賃 金		20,273,630	0.69	16,990,873	0.58	19,860,430	0.68	18,716,011	0.64	16,276,944	0.56
	退 職 給 付 費		0	0.00	0	0.00	20,599,000	0.70	17,654,073	0.60	13,789,244	0.47
	小 計		655,432,056	22.27	616,937,193	21.03	640,426,003	21.85	648,579,930	22.16	659,703,736	22.59
旅 費			868,538	0.03	646,576	0.02	1,728,303	0.06	1,661,008	0.06	875,276	0.03
被 服 費			1,044,315	0.04	1,215,396	0.04	1,418,879	0.05	1,265,641	0.04	1,977,250	0.07
備 消 品 費			15,812,881	0.54	15,005,028	0.51	13,135,067	0.45	14,208,929	0.49	14,414,283	0.49
燃 料 費			12,217,000	0.41	8,769,144	0.29	9,047,441	0.31	9,399,994	0.32	10,699,030	0.37
光 熱 水 費			14,227,170	0.48	13,301,409	0.45	12,489,872	0.43	13,902,613	0.48	13,979,469	0.48
印 刷 製 本 費			2,021,198	0.07	1,366,418	0.05	2,686,934	0.09	2,158,094	0.07	2,210,112	0.07
通 信 運 搬 費			14,786,966	0.50	14,927,321	0.51	14,460,464	0.49	14,958,771	0.51	14,209,458	0.49
委 託 料			699,873,015	23.78	661,870,257	22.57	651,014,929	22.21	662,651,836	22.64	689,140,370	23.60
賃 借 料			30,194,034	1.03	30,338,988	1.03	29,863,548	1.02	43,480,184	1.49	43,423,183	1.49
修 繕 費			132,975,550	4.52	155,349,993	5.30	133,481,663	4.55	169,857,919	5.80	202,992,888	6.96
動 力 費			322,607,656	10.96	300,928,774	10.26	254,295,723	8.67	274,567,739	9.38	289,123,372	9.90
薬 品 費			36,928,210	1.25	36,517,537	1.25	35,412,533	1.21	37,242,631	1.27	35,336,544	1.21
材 料 費			14,109,981	0.48	9,476,555	0.32	6,383,613	0.22	5,132,105	0.18	4,394,000	0.15
負 担 金			77,237,830	2.62	73,910,592	2.52	70,977,609	2.42	75,118,449	2.57	72,915,100	2.50
福 利 厚 生 費			2,101,153	0.07	2,168,400	0.07	2,127,129	0.07	2,173,301	0.07	2,234,355	0.08
減 価 償 却 費			2,727,765,226	92.68	2,755,928,419	93.97	2,827,022,600	96.44	2,822,926,075	96.44	2,825,341,607	96.76
資 産 減 耗 費			134,672,101	4.58	179,691,099	6.13	150,477,277	5.13	66,556,334	2.27	153,161,032	5.24
支 払 利 息			627,662,597	21.33	608,533,754	20.75	576,587,308	19.67	544,633,322	18.61	516,445,410	17.69
そ の 他			377,957,195	12.84	329,239,047	11.23	301,916,865	10.29	204,836,448	6.99	234,696,619	8.04
合 計			5,900,494,672	200.48	5,816,121,900	198.30	5,734,953,760	195.63	5,615,311,323	191.84	5,787,273,094	198.21
供 給 単 価			200.26		200.23		200.49		208.44		211.90	

⑩ 供給単価と給水原価の推移

年度 項目		26			27			28			29			30		
		金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)	金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)	金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)	金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)	金額(円)	構成比(%)	対前年増減率(%)
供給単価		200.26	—	2.0	200.23	—	△0.1	200.49	—	0.1	208.44	—	4.0	211.90	—	1.7
給水原価	資本費	114.01	62.6	12.4	114.72	64.1	0.6	116.11	65.5	1.2	115.05	66.3	△0.9	114.45	63.6	△0.5
	人件費	22.27	12.2	△21.5	21.03	11.7	△5.6	21.85	12.3	3.9	22.16	12.8	1.4	22.59	12.5	1.9
	その他	45.87	25.2	△18.6	43.30	24.2	△5.6	39.25	22.2	△9.4	36.30	20.9	△7.5	43.08	23.9	18.7
	計	182.15	100.0	△2.1	179.05	100.0	△1.7	177.21	100.0	△1.0	173.51	100.0	△2.1	180.12	100.0	3.8
年間総有収水量 m³		29,431,882		△4.4	29,327,698		△0.4	29,314,166		△0.1	29,271,015		△0.1	29,198,147		△0.2
給水収益 千円		5,893,979		△2.5	5,872,259		△0.4	5,877,229		0.1	6,101,255		3.8	6,186,958		1.4
費用合計 千円		5,361,134		△6.4	5,250,984		△2.1	5,194,843		△1.1	5,078,882		△2.2	5,259,061		3.5

- (注) 1. 供給単価＝給水収益÷年間総有収水量
2. 給水原価＝費用合計÷年間総有収水量
3. 資本費＝（支払利息＋減価償却費）÷年間総有収水量
4. 費用合計＝経常費用－（受託工事費＋材料売却原価＋長期前受金戻入）

⑪ 経常収益と料金収入の推移

（税抜き）（単位：千円、％）

年度 項目	経常収益		料金収入		経常収益に占める料金収入 $\frac{(B)}{(A)}$	料金改定	
	金額 (A)	対前年増減率	金額 (B)	対前年増減率		年 月 日	平均改定率
13	6,013,428	△3.0	5,729,793	△3.2	95.3		
14	5,931,155	△1.4	5,644,172	△1.5	95.2		
15	5,849,012	△1.4	5,571,417	△1.3	95.3		
16	5,933,558	1.4	5,636,067	1.2	95.0		
17	6,042,783	1.8	5,715,789	1.4	94.6		
18	6,013,247	△0.5	5,665,864	△0.9	94.2		
19	5,989,417	△0.4	5,629,178	△0.6	94.0		
20	5,729,644	△4.3	5,412,214	△3.9	94.5		
21	5,857,554	2.2	5,447,908	0.7	93.0		
22	6,246,322	6.6	5,836,617	7.1	93.4	H 22. 6. 1	7.71
23	6,487,347	3.9	5,811,323	△0.4	89.6		
24	6,507,452	0.3	5,808,181	△0.1	89.3		
25	6,651,476	2.2	6,042,520	4.0	90.8	H 25. 6. 1	7.86
26	7,047,460	6.0	5,893,979	△2.5	83.6		
27	7,164,917	1.7	5,872,259	△0.4	82.0		
28	7,147,551	△0.2	5,877,229	0.1	82.2		
29	7,117,281	△0.4	6,101,255	3.8	85.7	H 29. 6. 1	5.49
30	7,127,839	0.1	6,186,958	1.4	86.8		

⑫ 一般会計繰入金の推移

(単位：千円、%)

年 度				26 決算額 (対前年増減率)	27 決算額 (対前年増減率)	28 決算額 (対前年増減率)	29 決算額 (対前年増減率)	30 決算額 (対前年増減率)	備 考
一般会計からの繰入金	収益勘定繰入金	営 業 収 益	基準内繰入金	7,995 (26.2)	9,802 (22.6)	6,875 (△29.9)	9,779 (42.2)	7,797 (△20.3)	消火栓維持管理費負担金 7,797
			基準外繰入金	0 (－)	0 (－)	0 (－)	0 (－)	0 (－)	
		営業外 収 益	基準内繰入金	196,515 (△0.4)	187,943 (△4.4)	179,097 (△4.7)	170,033 (△5.1)	172,865 (1.7)	児童手当 8,295 旧簡水建設改良（利息） 45,770 旧簡水建設改良（臨時措置分利息） 4,232 旧簡水高料金対策 114,568
			基準外繰入金	212,420 (△7.3)	377,318 (77.6)	383,041 (1.5)	157,647 (△58.8)	90,574 (△42.5)	上水道化工事（利息） 106 資産維持費 90,447 被災者受入に要する経費 21
		計 (A)			416,930 (△3.7)	575,063 (37.9)	569,013 (△1.1)	337,459 (△40.7)	271,236 (△19.6)
	資本勘定繰入金	資本的 収 入	基準内繰入金	285,487 (24.2)	366,554 (28.4)	401,131 (9.4)	387,136 (△3.5)	495,022 (27.9)	消火栓設置負担金 26,451 安全対策 296,713 旧簡水建設改良（元金） 165,786 旧簡水建設改良（臨時措置分元金） 6,072
			基準外繰入金	377 (2.7)	387 (2.7)	397 (2.6)	407 (2.5)	418 (2.7)	上水道化工事（元金） 418
		計 (B)		285,864 (24.1)	366,941 (28.4)	401,528 (9.4)	387,543 (△3.5)	495,440 (27.8)	
	繰 入 金 合 計 (C)			702,794 (6.0)	942,004 (34.0)	970,541 (3.0)	725,002 (△25.3)	766,676 (5.7)	
	水道事業会計	収 益 的 収 入 (D)		7,103,660 (5.9)	7,221,117 (1.7)	7,203,751 (△0.2)	7,173,481 (△0.4)	7,184,039 (0.1)	
資 本 的 収 入 (E)		2,269,056 (△8.7)	2,532,538 (11.6)	2,290,996 (△9.5)	2,688,062 (17.3)	2,372,064 (△11.8)			
収 入 合 計 (F)		9,372,716 (2.0)	9,753,655 (4.1)	9,494,747 (△2.7)	9,861,543 (3.9)	9,556,103 (△3.1)			
繰入率	収益的收入に対する率 $\frac{(A)}{(D)}$			5.9	8.0	7.9	4.7	3.8	
	資本的收入に対する率 $\frac{(B)}{(E)}$			12.6	14.5	17.5	14.4	20.9	
	総収入に対する率 $\frac{(C)}{(F)}$			7.5	9.7	10.2	7.4	8.0	

(注) 総務省「地方公営企業決算の状況」による区分

⑬ 企業債の状況

1) 現況

(単位：円、件、%)

項目	区分	企 業 債		前年度末 未償還高	当年度発行額	当年度償還額	当年度末未償還高	
		発行総額	件数				現在高	構成比
1. 政府資金		18,364,200,000	86	9,556,739,565	0	804,145,996	8,752,593,569	28.4
財務省理財局		18,364,200,000	86	9,556,739,565	0	804,145,996	8,752,593,569	28.4
2. 機構資金		27,214,000,000	108	20,511,162,251	1,709,200,000	665,847,592	21,554,514,659	70.1
地方公共団体金融機構		27,214,000,000	108	20,511,162,251	1,709,200,000	665,847,592	21,554,514,659	70.1
3. 民間資金		3,216,800,000	16	751,722,635	0	290,488,617	461,234,018	1.5
市中銀行等		3,216,800,000	16	751,722,635	0	290,488,617	461,234,018	1.5
計		48,795,000,000	210	30,819,624,451	1,709,200,000	1,760,482,205	30,768,342,246	100.0

(注) 借換債を含む。
企業債のうち、8件は当年度で償還終了となった。

2) 企業債の推移

(単位：円、%)

年度 項目		26		27		28		29		30	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
借入	財 務 省 理 財 局	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	地方公共団体 金 融 機 構	1,727,600,000	100.0	1,802,300,000	100.0	1,660,300,000	100.0	2,085,000,000	100.0	1,709,200,000	100.0
	市中銀行等	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	1,727,600,000	100.0	1,802,300,000	100.0	1,660,300,000	100.0	2,085,000,000	100.0	1,709,200,000	100.0
償還	利 息	627,662,597	26.2	608,533,754	25.9	576,587,308	24.8	544,633,322	23.7	516,445,410	22.7
	元 金	1,767,107,018	73.8	1,740,167,897	74.1	1,752,750,887	75.2	1,753,688,073	76.3	1,760,482,205	77.3
	計	2,394,769,615	100.0	2,348,701,651	100.0	2,329,338,195	100.0	2,298,321,395	100.0	2,276,927,615	100.0
年度末未償還高		30,518,631,308	—	30,580,763,411	—	30,488,312,524	—	30,819,624,451	—	30,768,342,246	—

3) 企業債借入先別・利率別未償還残高表

平成31年3月31日現在 (単位: 件、円)

利 率 %	財務省理財局		地方公共団体金融機構		市中銀行等		計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
0.250			1	1,281,710			1	1,281,710
0.300			1	3,105,729			1	3,105,729
0.500			6	3,511,500,000			6	3,511,500,000
0.600	2	19,672,132	8	3,745,300,000			10	3,764,972,132
0.650			1	3,134,672			1	3,134,672
0.689					2	28,384,127	2	28,384,127
0.700			2	5,123,447			2	5,123,447
0.750					1	6,803,853	1	6,803,853
0.820					1	4,846,422	1	4,846,422
0.880					3	153,456,334	3	153,456,334
0.900	5	192,434,627	2	13,467,167			7	205,901,794
0.920					1	77,747,152	1	77,747,152
0.950			1	2,634,555			1	2,634,555
0.989					2	9,915,678	2	9,915,678
1.000			1	6,658,442			1	6,658,442
1.100	1	11,899,637			1	7,236,652	2	19,136,289
1.160					1	19,550,874	1	19,550,874
1.170					1	126,153,486	1	126,153,486
1.200	4	26,309,003	4	1,727,600,000			8	1,753,909,003
1.250					1	2,781,820	1	2,781,820
1.300			2	318,780,646			2	318,780,646
1.340					1	24,357,620	1	24,357,620
1.350			1	3,305,091			1	3,305,091
1.400	1	4,640,616	5	1,900,600,000			6	1,905,240,616
1.500			5	1,662,150,613			5	1,662,150,613
1.600	3	529,795,259					3	529,795,259
1.650			1	303,371,953			1	303,371,953
1.700	2	547,626,962	4	1,926,474,757			6	2,474,101,719
1.900	5	1,306,511,133	11	1,876,857,018			16	3,183,368,151
2.000	15	2,364,563,077	5	749,311,351			20	3,113,874,428
2.050			2	457,536,607			2	457,536,607
2.100	14	1,900,828,253	17	2,095,686,025			31	3,996,514,278
2.150			4	232,437,532			4	232,437,532
2.200	3	76,064,216	6	343,936,098			9	420,000,314
2.300	1	20,638,256	1	15,831,710			2	36,469,966
2.600	3	422,411,445					3	422,411,445
2.700	1	32,134,564					1	32,134,564
2.850			1	151,456,937			1	151,456,937
2.900			1	60,638,445			1	60,638,445
3.150	2	154,819,564					2	154,819,564
3.200			2	125,709,129			2	125,709,129
3.250			2	119,701,738			2	119,701,738
3.400	3	368,746,650					3	368,746,650
3.650	1	11,063,580					1	11,063,580
3.700			2	38,247,546			2	38,247,546
3.850	2	165,894,901					2	165,894,901
4.200	1	24,250,297					1	24,250,297
4.300	3	233,644,325					3	233,644,325
4.400	4	295,978,990					4	295,978,990
4.450			2	45,386,052			2	45,386,052
4.500			1	1,914,005			1	1,914,005
4.600	1	20,436,027					1	20,436,027
4.650	2	22,230,055	1	3,849,425			3	26,079,480
4.700			3	64,735,229			3	64,735,229
4.750			2	36,791,030			2	36,791,030
計	79	8,752,593,569	108	21,554,514,659	15	461,234,018	202	30,768,342,246

4) 建設投資額に占める企業債比率の推移

(税込み) (単位: 千円、%)

項目 年度	建設投資額 ①		企業債 ②		建設投資額に占める 企業債の比率②/①
	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率	
11	3,914,103	8.2	1,995,000	△12.5	51.0
12	2,544,187	△35.0	1,410,000	△29.3	55.4
13	2,505,407	△1.5	940,000	△33.3	37.5
14	2,079,029	△17.0	764,000	△18.7	36.7
15	1,531,996	△26.3	733,800	△4.0	47.9
16	1,545,041	0.9	615,700	△16.1	39.9
17	1,738,114	12.5	953,600	54.9	54.9
18	2,370,164	36.4	1,428,600	49.8	60.3
19	1,656,953	△30.1	946,100	△33.8	57.1
20	2,350,054	41.8	1,450,000	53.3	61.7
21	2,626,223	11.8	1,883,000	29.9	71.7
22	2,332,251	△11.2	1,404,300	△25.4	60.2
23	3,061,313	31.3	2,061,200	46.8	67.3
24	2,875,320	△6.1	1,719,300	△16.6	59.8
25	3,069,221	6.7	1,900,600	10.5	61.9
26	3,414,017	11.2	1,727,600	△9.1	50.6
27	3,629,257	6.3	1,802,300	4.3	49.7
28	3,285,502	△9.5	1,660,300	△7.9	50.5
29	3,903,536	18.8	2,085,000	25.6	53.4
30	3,847,903	△ 1.4	1,709,200	△ 18.0	44.4

(注) 建設投資額＝建設改良費総額－受託建設費
企業債に借換債を含まない。

⑭ 経営比較分析

(注) ()内は給水人口15万人以上30万人未満の都市平均

項 目		算 出 方 法	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度基礎数値
自己資本構成比率 (%)		$\frac{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{繰延収益}}{\text{負債}+\text{資本合計}} \times 100$	54.22	55.07	55.82	56.44	57.04	$\frac{29,917,550\text{千円}+4,094,610\text{千円}+11,709,542\text{千円}}{80,162,359\text{千円}} \times 100$
普 及 率 (%)		$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$	72.51	72.36	72.24	72.18	72.09	$\frac{271,103\text{人}}{376,080\text{人}} \times 100$
経 営 の 健 全 性 ・ 効 率 性	経常収支比率 (%)	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	(114.43) 119.44	(114.08) 123.19	(115.36) 124.63	(113.95) 126.75	123.16	$\frac{7,127,839\text{千円}}{5,787,273\text{千円}} \times 100$
	累積欠損金比率 (%)	$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}} \times 100$	(0.13) 0.00	(0.00) 0.00	(0.00) 0.00	(0.00) 0.00	0.00	$\frac{0\text{円}}{6,227,037\text{千円}} \times 100$
	流 動 比 率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	(289.80) 337.90	(299.44) 373.74	(311.99) 392.97	(307.83) 424.51	417.38	$\frac{14,304,772\text{千円}}{3,427,248\text{千円}} \times 100$
	企業債残高対 給水収益比率 (%)	$\frac{\text{企業債現在高}}{\text{給水収益}} \times 100$	(301.99) 517.79	(298.09) 520.77	(291.78) 518.75	(295.44) 505.14	497.31	$\frac{30,768,343\text{千円}}{6,186,958\text{千円}} \times 100$
	料 金 回 収 率 (%)	$\frac{\text{給水収益}}{\text{経常費用}-\text{長期前受金戻入}} \times 100$	(107.05) 109.94	(106.40) 111.83	(107.61) 113.14	(106.02) 120.13	117.64	$\frac{6,186,958\text{千円}}{5,259,061\text{千円}} \times 100$
	給 水 原 価 (円)	$\frac{\text{経常費用}-\text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$	(155.09) 182.15	(156.29) 179.05	(155.69) 177.21	(158.60) 173.51	180.12	$\frac{5,259,061\text{千円}}{29,198,147\text{m}^3}$
	施 設 利 用 率 (%)	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	(61.61) 56.77	(62.34) 55.88	(62.46) 55.91	(62.88) 55.78	55.74	$\frac{91,995\text{m}^3}{165,039\text{m}^3} \times 100$
老 朽 化 の 状 況	有 収 率 (%)	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	(90.23) 85.79	(90.15) 86.54	(90.62) 87.08	(90.13) 87.10	86.96	$\frac{29,198,147\text{m}^3}{33,578,225\text{m}^3} \times 100$
	有形固定資産 減 価 償 却 率 (%)	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{償却資産}} \times 100$	(46.36) 44.06	(47.37) 45.02	(48.01) 46.16	(48.01) 47.38	48.14	$\frac{55,662,721\text{千円}}{115,631,890\text{千円}} \times 100$
	管路経年化率 (%)	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した導送配水管延長}}{\text{導送配水管延長}} \times 100$	(13.57) 11.43	(14.27) 12.17	(16.17) 14.05	(16.60) 16.88	18.97	$\frac{466.23\text{km}}{2,457.84\text{km}} \times 100$
管 路 更 新 率 (%)	管 路 更 新 率 (%)	$\frac{\text{当該年度に更新した導送配水管延長}}{\text{導送配水管延長}} \times 100$	(0.72) 1.11	(0.67) 1.34	(0.67) 1.08	(0.65) 0.55	0.86	$\frac{21.23\text{km}}{2,457.84\text{km}} \times 100$

※普及率については、行政区域内に県営水道事業区域が存在するため、同事業区域を除いた給水区域内人口で算出すると99.83%になる。

(参 考)

項 目		算 出 方 法	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度基礎数値
耐 震 化 の 状 況	管路の耐震管率 (%)	$\frac{\text{耐震管延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	10.5	11.4	12.5	13.1	13.9	$\frac{340.89\text{km}}{2,457.84\text{km}} \times 100$
	基幹管路の耐震管率 (%)	$\frac{\text{基幹管路のうち耐震管延長}}{\text{基幹管路延長}} \times 100$	—	—	—	40.3	40.6	$\frac{141.24\text{km}}{347.67\text{km}} \times 100$

⑮ 経 営 分 析

(注) ()内は給水人口15万人以上30万人未満の都市平均

項 目		算 出 方 法	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度基礎数値
負 荷 率 (%)		$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	(89.2) 89.0	(85.3) 88.5	(89.6) 91.3	(88.9) 90.1	89.7	$\frac{91,995\text{m}^3}{102,544\text{m}^3} \times 100$
最大稼働率 (%)		$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	(69.1) 63.8	(73.1) 63.1	(69.7) 61.2	(70.7) 61.9	62.1	$\frac{102,544\text{m}^3}{165,039\text{m}^3} \times 100$
有 効 率 (%)		$\frac{\text{年間総有効水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	88.8	89.2	90.0	90.1	90.0	$\frac{30,217,012\text{m}^3}{33,578,225\text{m}^3} \times 100$
配水管使用効率 (m^3/m)		$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	(20.7) 14.0	(20.5) 13.8	(20.3) 13.7	(19.5) 13.7	13.7	$\frac{33,578,225\text{m}^3}{2,457,844\text{m}}$
配水管と給水人口 (人/km)		$\frac{\text{給水人口}}{\text{導送配水管延長}}$	(175.1) 113.4	(173.4) 113.0	(172.7) 111.9	(165.0) 111.3	110.3	$\frac{271,103\text{人}}{2,457.84\text{km}}$
供 給 単 価 (円)		$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	(166.02) 200.26	(166.29) 200.23	(167.53) 200.49	(168.15) 208.44	211.90	$\frac{6,186,957,808\text{円}}{29,198,147\text{m}^3}$
職 員 一 人 当 たり	給 水 人 口 (人)	$\frac{\text{給水人口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	(3,559) 3,265	(3,641) 3,253	(3,647) 3,312	(3,646) 3,331	3,266	$\frac{271,103\text{人}}{83\text{人}}$
	給 水 量 (m^3)	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	(378,635) 346,257	(387,309) 345,032	(387,379) 353,183	(388,263) 356,964	351,785	$\frac{29,198,147\text{m}^3}{83\text{人}}$
	営 業 収 益 (千円)	$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	(65,911) 69,812	(67,040) 69,572	(67,664) 71,270	(68,088) 74,907	75,025	$\frac{6,227,037\text{千円}}{83\text{人}}$
	有形固定資産 (千円)	$\frac{\text{期末有形固定資産}}{\text{損益・資本勘定所属職員数}}$	(447,387) 573,481	(473,138) 567,573	(477,369) 568,750	(489,364) 581,416	581,844	$\frac{64,584,717\text{千円}}{111\text{人}}$

⑯ 財 務 分 析

(注) ()内は給水人口15万人以上30万人未満の都市平均

項 目		算 出 方 法	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度基礎数値 (単位：千円)
固 定 資 産 構 成 比 率 (%)		$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	(87.9) 87.3	(88.0) 86.1	(87.6) 84.4	(87.5) 83.2	82.2	$\frac{65,857,587}{65,857,587 + 14,304,772} \times 100$
固 定 負 債 構 成 比 率 (%)		$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	(29.1) 42.0	(28.4) 41.2	(27.7) 40.2	(27.3) 39.6	38.7	$\frac{31,013,409}{80,162,359} \times 100$
固定資産対 長期資本比率 (%)		$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	(91.8) 90.7	(91.7) 89.5	(91.2) 87.9	(91.2) 86.6	85.8	$\frac{65,857,587}{29,917,550 + 4,094,610 + 31,013,409 + 11,709,542} \times 100$
固 定 比 率 (%)		$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	(131.8) 161.0	(130.3) 156.4	(128.3) 151.1	(127.5) 147.4	144.0	$\frac{65,857,587}{29,917,550 + 4,094,610 + 11,709,542} \times 100$
酸性試験比率 (%)		$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	(234.0) 336.5	(285.9) 372.4	(300.5) 391.7	(293.5) 423.5	416.4	$\frac{13,661,664 + 610,745}{3,427,248} \times 100$
現 金 比 率 (%)		$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	(234.0) 311.7	(255.0) 350.4	(269.4) 370.4	(263.7) 403.4	398.6	$\frac{13,661,664}{3,427,248} \times 100$
総収支比率 (%)		$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	(106.3) 118.1	(112.4) 122.5	(115.5) 124.4	(113.8) 126.5	123.0	$\frac{7,184,039}{5,842,256} \times 100$
営業収支比率 (%)		$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	(108.4) 112.8	(107.5) 113.8	(108.1) 115.0	(105.9) 121.4	118.3	$\frac{6,227,037 - 0}{5,263,068 - 0} \times 100$
利子負担率 (%)		$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{一時借入金等} + \text{固定負債 (企業債)} + \text{流動負債 (企業債)}} \times 100$	(2.2) 2.1	(2.1) 2.0	(2.0) 1.9	(1.9) 1.8	1.7	$\frac{516,445}{0 + 29,027,756 + 1,740,587} \times 100$
企業債償還元金対 減価償却額比率 (%)		$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$	(75.0) 80.7	(75.6) 79.4	(74.4) 76.6	(72.5) 76.7	76.6	$\frac{1,760,482}{2,825,342 - 528,212} \times 100$
企業債利息対 料金収入比率 (%)		$\frac{\text{企業債利息}}{\text{料金収入}} \times 100$	(6.7) 10.6	(6.4) 10.4	(5.9) 9.8	(5.6) 8.9	8.3	$\frac{516,445}{6,186,958} \times 100$
企業債元利償還金 対料金収入比率 (%)		$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$	(25.9) 40.6	(26.3) 40.0	(25.7) 39.6	(25.5) 37.7	36.8	$\frac{2,276,927}{6,186,958} \times 100$

(2) 水道料金

① 用途別使用水量及び料金調定状況（税抜き）

区分 用途	年度	給 水 件 数		有 収 水 量		調 定 金 額		備 考	
		件数（件）	対前年比（%）	水 量（m ³ ）	対前年比（%）	料 金（円）	対前年比（%）	供給単価（円）	対前年比（%）
一般家事用	26	121,770	100.3	21,344,308	97.1	3,913,062,712	100.1	183.33	103.1
	27	122,433	100.5	21,312,765	99.9	3,907,662,963	99.9	183.35	100.0
	28	123,233	100.7	21,350,934	100.2	3,922,286,303	100.4	183.71	100.2
	29	123,932	100.6	21,248,582	99.5	4,104,637,977	104.6	193.17	105.1
	30	124,034	100.1	21,114,251	99.4	4,164,362,639	101.5	197.23	102.1
業 務 用	26	10,589	100.3	8,015,885	91.9	1,955,394,156	92.8	243.94	100.9
	27	10,514	99.3	7,947,028	99.1	1,939,571,976	99.2	244.06	100.0
	28	10,499	99.9	7,900,809	99.4	1,930,561,863	99.5	244.35	100.1
	29	10,430	99.3	7,962,794	100.8	1,975,649,502	102.3	248.11	101.5
	30	10,418	99.9	8,034,875	100.9	2,005,272,833	101.5	249.57	100.6
公衆浴場用	26	11	110.0	41,435	99.6	2,065,534	101.2	49.85	101.6
	27	11	100.0	38,091	91.9	1,953,816	94.6	51.29	102.9
	28	11	100.0	34,166	89.7	1,787,264	91.5	52.31	102.0
	29	11	100.0	32,231	94.3	1,705,991	95.5	52.93	101.2
	30	10	90.9	23,840	74.0	1,323,510	77.6	55.52	104.9
別 荘 地 用	26	527	99.1	30,254	101.9	23,456,742	100.4	775.33	98.5
	27	520	98.7	29,814	98.5	23,070,503	98.4	773.81	99.8
	28	522	100.4	28,257	94.8	22,593,673	97.9	799.58	103.3
	29	306	58.6	27,408	97.0	19,261,252	85.3	702.76	87.9
	30	298	97.4	25,181	91.9	15,998,826	83.1	635.35	90.4
合 計	26	132,897	100.3	29,431,882	95.6	5,893,979,144	97.5	200.26	102.0
	27	133,478	100.4	29,327,698	99.6	5,872,259,258	99.6	200.23	100.0
	28	134,265	100.6	29,314,166	100.0	5,877,229,103	100.1	200.49	100.1
	29	134,679	100.3	29,271,015	99.9	6,101,254,722	103.8	208.44	104.0
	30	134,760	100.1	29,198,147	99.8	6,186,957,808	101.4	211.90	101.7

注）件数は年度末の給水件数

平成29年度から、業務用水量には他会計から収入のあった事業用水量を含む（平成29年度 3,695m³、平成30年度 10,598m³）

② 1戸当たり1ヵ月平均使用水量及び水道料金（税込み）

（単位：m³・円）

年 度	一 般 家 事 用		業 務 用		公 衆 浴 場 用		別 荘 地 用		平 均	
	水 量	料 金	水 量	料 金	水 量	料 金	水 量	料 金	水 量	料 金
26	14.7	2,902	62.1	16,299	323.7	17,352	4.7	3,951	18.6	3,997
27	14.6	2,895	61.8	16,282	288.6	15,972	4.7	3,955	18.4	3,981
28	14.5	2,886	61.6	16,258	258.8	14,623	4.5	3,920	18.3	3,961
29	14.4	3,000	62.4	16,710	244.2	13,958	5.3	4,013	18.2	4,091
30	14.3	3,035	63.1	17,015	192.3	11,527	5.8	3,968	18.1	4,141

注) (1) 1ヵ月の使用水量 = $\frac{\text{総使用水量}}{\text{調定延件数}} \div 2$ （小数点第2位四捨五入）

(2) 1ヵ月の料金 = $\frac{\text{総水道料金}}{\text{調定延件数}} \div 2$ （円未満の端数は四捨五入）

③ 水道料金の徴収方法（隔月徴収）

（単位：件・％）

年度	納 付 制		口 座 振 替 制		計	
	件 数	構 成 比	件 数	構 成 比	件 数	構 成 比
26	28,929	21.9	103,119	78.1	132,048	100
27	29,795	22.4	102,923	77.6	132,718	100
28	30,890	23.1	102,719	76.9	133,609	100
29	31,720	23.6	102,456	76.4	134,176	100
30	32,223	23.9	102,327	76.1	134,550	100

注) (1) 年間の平均値で掲載。

(2) 口座振替制については領収書は交付しない。但し、振替後の検針時に配布している『使用水量のお知らせ』に「上・下水道料金振替済のお知らせ」として記載している。

④ 水道料金収納状況（税込み）

（H31. 3. 31現在）（単位：件・円・％）

年 度	調 定		収 入		未 収		収納率（金額比）	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	H31. 3月末	各年度の翌年度5月末
28	801,306	6,347,495,433	800,502	6,342,569,999	804	4,925,434	99.92	99.53
29	805,295	6,589,355,180	804,192	6,580,980,083	1,103	8,375,097	99.87	99.51
30	806,709	6,681,914,513	728,390	6,108,075,021	78,319	573,839,492	91.41	99.53

⑤ 検針件数（隔月検針）

（単位：件）

年 度	上水道メーター	井戸メーター	減算メーター	合 計	3月の検針員数 (人)	検針員1人当りの 1ヶ月平均検針数
24	148,848	767	27	149,642	67	1,117
25	149,774	775	35	150,584	72	1,046
26	151,220	828	22	152,070	65	1,170
27	151,952	757	26	152,735	61	1,239
28	152,213	813	25	153,051	62	1,241
29	153,438	800	31	154,269	62	1,248
30	154,293	788	31	155,112	61	1,272

※ 件数は年度末の件数（2月、3月の合計）

※ 篠ノ井・川中島・更北地区は県企業局委託法人で検針（本表に含まない）

※ 井戸メーター・減算メーターは、地区にかかわらず全て市上下水道局委託法人で検針

※ 集合住宅：723棟 18,540件（市給水地区内、集中検針対象件数 H31. 3月現在）

⑥ 旧上水道事業・旧簡易水道事業別調定内訳（税込み）

（単位：件・m³・円）

年度	件 数			料 金 水 量			水 道 料 金		
	旧上水	旧簡水	合 計	旧上水	旧簡水	合 計	旧上水	旧簡水	合 計
28	764,545	36,783	801,328	28,274,379	1,039,787	29,314,166	6,110,128,743	237,278,820	6,347,407,563
29	769,131	36,164	805,295	28,249,244	1,018,076	29,267,320	6,346,973,854	242,381,326	6,589,355,180
30	771,180	35,529	806,709	28,194,830	992,719	29,187,549	6,441,641,634	240,272,879	6,681,914,513

⑦ 水道料金表

(1カ月につき)

用 途		メーターの口径 (ミリメートル)	基 本 料 金		水 量 料 金	
			使用水量	料 金 (円)	使用水量 (立方メートル)	料 金 (円)
一 般 用		13		1,177.20	1～ 10	1立方メートルにつき 66.96
		20		1,620.00	11～ 20	171.72
		25		2,073.60	21～ 30	185.76
		30		2,505.60	31～ 50	211.68
					51～100	246.24
					101以上	264.60
		40		4,287.60	1～ 50	200.88
		50		8,445.60	51～100	260.28
		75		17,452.80	101以上	264.60
		100		32,832.00		
		150		85,060.80		
		200		168,609.60		
		350		685,033.20		
公 衆 浴 場 用		13		1,004.40		
		20		1,382.40		
		25		1,760.40	1～1,200	45.36
		30		2,127.60	1,201以上	101.52
		40		3,607.20		
		50		7,106.40		
別 荘 用	飯 綱 高 原 地 区		10立方メー トルまで	3,834.00	11～ 20 21～ 40 41～100 101以上	199.80 226.80 259.20 291.60
	飯 綱 高 原 地 区 以 外 の 地 区		10立方メー トルまで	2,214.00	11以上	189.00

注) 水道料金は上記表に基づき算出した基本料金と水量料金の合算額とする。(円未満切り捨て)

総額表示(税込み)

平成25年6月1日施行 改定率 平均7.86%

平成26年4月1日施行 (消費税5%→8%に伴う改定)

平成29年6月1日施行 改定率 平均5.49%

(参 考) 県営水道料金表

(1カ月につき)

メーターの口径	基 本 水 量	料 金	超 過 料 金
13 ミリメートル	10 立方メートルまで	1,388 円	基本水量を超える 1 立方メートルについて 187円
20	20	3,258	
25	25	4,193	
30	40	6,998	
40	60	10,738	
50	100	18,218	
75	200	36,918	
100	300	55,618	
125	400	74,318	
150	600	111,718	
200	1,000	186,518	

特別料金：メーター口径20ミリメートルで基本水量に満たない場合

使用水量	料 金
10立方メートル以下	2,332
10立方メートルを超え15立方メートル以下	2,795

(3) 審議会（長野市上下水道事業経営審議会）

① 概 要

- 1) 根拠条例 長野市上下水道事業経営審議会条例（平成6年長野市条例第19号）
（平成19年4月1日に長野市水道料金等審議会条例を改正し、施行）
- 2) 設置目的 水道事業及び下水道事業の経営に関し、必要な事項を審議するため。
- 3) 任 務 上下水道事業管理者の諮問に応じ、次に掲げる事項を調査及び審議する。
 - ・水道事業及び下水道事業の経営に関する重要な事項
 - ・水道料金及び下水道使用料に関すること
 - ・その他上下水道事業管理者が必要と認める事項
- 4) 組織構成 委員20人以内で組織し、任期3年
- 5) 委員名簿（平成31年3月31日現在）

委員氏名	所 属 団 体 の 役 職 名 又 は 職 業		備 考
岩 野 彰	長野商工会議所	副会頭	会 長
橋 本 規 之	信州大学	経営大学院 准教授	副 会 長
久 田 道 人	長野県弁護士会	会員	
浅 野 憲 哉	長野工業高等専門学校	准教授	
渡 邊 哲	長野県短期大学	生活科学科生活環境専攻教授	
柄 澤 涼	日本公認会計士協会東京会長長野県会	新日本有限責任監査法人 長野事務所シニアマネージャー	
北 沢 陽二郎	長野県公衆浴場業生活衛生同業組合	副理事長	
伊 藤 秀 樹	長野市ホテル旅館組合	常務理事	
井 上 孝	長野県クリーニング生活衛生同業組合	理事	
八 田 伸 吾	長水豆腐商業組合	理事	
花 岡 佐津子	長野市連合婦人会	副会長	
伊 藤 八重子	長野市すこやかリーダー会	会長	
北 原 律 子	信州新町味噌製造加工グループ	代表	
倉 島 志 枝	長野市くらしを考える会	会員	
岨 手 京 子	NAGANO共感ネット女性会議2010	副代表	
松 澤 幸 江	公募委員		
奥 野 由 明	公募委員		
尾 澤 美由紀	公募委員		
清 水 厚 子	公募委員		
西 澤 直 子	公募委員		

敬称略、順不同

② 平成30年度開催状況

回	期 日	場 所	主 な 審 議 内 容
1	平成 30 年 6 月 4 日(月)	東部浄化センター 1 階 会 議 室	(1) 本年度の審議スケジュールについて (2) 下水道事業の概要について (3) 下水道使用料について
2	8 月 2 日(木)	東部浄化センター 1 階 会 議 室	(1) 下水道使用料について（諮問） (2) 平成29年度決算の概要について (3) 水道事業、下水道事業経営戦略の進捗状況について
3	9 月 4 日(火)	東部浄化センター 1 階 会 議 室	(1) 下水道使用料について (2) 平成29年度水道事業統計年報の概要について (3) 平成29年度下水道事業統計年報の概要について
4	10月 5 日(金)	東部浄化センター 1 階 会 議 室	(1) 下水道使用料に関する過去の答申経過について (2) 下水道使用料について
5	11月 9 日(金)	東部浄化センター 1 階 会 議 室	(1) 下水道使用料について
6	12月21日(金)	市役所第一庁舎 第一・第二委員会室	(1) 下水道使用料（答申案）について (2) 下水道事業経営戦略の改定について
7	平成 31 年 1 月15日(火)	市役所第一庁舎 第一・第二委員会室	(1) 下水道使用料について（答申） (2) 下水道事業経営戦略の改定について (3) パブリックコメントの実施について
8	3 月26日(火)	市役所第一庁舎 第一・第二委員会室	(1) 下水道事業経営戦略（案）に係る市民意見の募集結果及び最終案 について (2) 下水道ストックマネジメント計画（案）について

③ 過去の答申内容（長野市水道料金等審議会時を含む）

諮問年月日	答申年月日	答 申 内 容 概 略
S 47. 1. 22	S 47. 3. 13 7 回開催	(1) S 47～50年度の資金不足額2,644,537千円を解消するため、料金改定の必要を認める。 (2) 改定は隔年とし、S 47年度約70%、S 49年度約19%が妥当 ○附帯意見 ① 業務用中、官公署の料金は、20%程度の増額が適当。この増収分は、一般家事用等の調整財源とし、上げ幅の抑えを配慮のこと。
S 48. 5. 17 飯綱高原別荘地区の料金について諮問	S 48. 6. 6 4 回開催	(1) 飯綱別荘地区は、S 43年に設定されたままであること、利用が季節的であること等の特殊性により、一般料金と適切な格差をもって設定されることが望ましく、経営比率を基本として算定した料金が妥当である。 (2) 改定は約214%とし、永住者及びこれに準ずる者を除き個々適用とする。 ○附帯意見 ① 料金体系、業種別については、S 49年度一般料金の改定と併せて配慮のこと。
S 49. 12. 24	S 50. 2. 21 6 回開催	(1) S 49年度からの6期拡張等の計画実施のために生ずる資金不足額 1,794,607千円 を解消するため、改定の必要を認める。 (2) S 50年度に75.1%の値上げを必要とするが、一時にこれを実行することは、市民生活に重大な影響があるので、S 50年度50%、S 51年度33%が適当 ○附帯意見 ① 私立福祉施設（保育、幼稚園含む）、地区公民館、集会所、公衆浴場等については、別に考慮 ② 一層の企業努力でS 51年度の値上げを極力抑えること。 ③ 答申を尊重のこと。
S 50. 12. 25	S 51. 2. 9 5 回開催	(1) 当局の企業努力等もあり、S 51年度約27.2%の値上げは適当と認める。ただし、条例第24条第2項の条項は、廃止のこと。 ○附帯意見 ① 一層の企業努力によりS 52年度値上げを極力抑えること。
S 55. 7. 25	S 55. 8. 27 7 回開催	(1) S 49年度からの6期拡張計画等の実施のために生ずる資金不足額3,104,091千円を解消するため、改定の必要を認める。 (2) 料金体系は、基本料金に口径別の考えを取り入れ、従量料金は、現行の体系による併用型を採用することが適当。 (3) S 55年度53.1%の値上げを必要とするが、一時に実行することは、市民生活に重大な影響があるので、S 55年度（11月から）約38%、S 57年度約26.1%の値上げが適当。 ○附帯意見 ① 私立福祉施設（保育園及び幼稚園含む。）、公衆浴場等については、別に考慮のこと。 ② 一層の企業努力によりS 57年度値上げを極力抑えること。 ③ 先行性の高い水源開発等に要する費用については、行政サイドで措置するよう十分検討のこと。 ④ 答申を尊重のこと。
S 56. 12. 24	S 57. 2. 13 7 回開催	(1) 当局の企業努力等もありS 57年度総体平均20.06%（一般分平均20.25%、別荘地特別分5.36%）の値上げが適当と認める。 ○附帯意見 ① 業務用料金については、将来生活関連企業の料金を抑える一方、大口使用者の料金逦増制についても検討すること。 ② 別荘地料金については、今後極力料金を抑えるよう努力すること。

諮問年月日	答申年月日	答 申 内 容 概 略
		③ 今後の改定に当たっては、一時に大幅な値上げを行わず、小差改定に努めること。 ④ 私立福祉施設（保育園及び幼稚園含む。）及び公衆浴場等については、別に考慮すること。
S 62. 11. 27	S 63. 1. 22 3 回開催	(1) 安定した給水体制を確保するための施設整備等に必要な資金のため、S 63年度平均11.5%の引き上げは、やむを得ないものと認める。 なお、別荘料金については、据置きを認める。 ○附帯意見 ① 現行の料金体系（口径別及び用途別の併用型料金体系）のうち用途別による料金格差の緩和を図るため、一般家事用への影響を考慮の上、全国的に採用の多い口径別料金体系への逐次移行について、今後検討を進めること。 なお、公衆浴場の料金体系については、今後とも別途配慮すること。 ② 水道事業の運営に当たっては、なお一層の企業努力を推進し、今後の改定に際しては、極力値上げ率の抑制に努めること。 ③ 市民サービスの向上については、水道事業運営の基本に据え、各種施策を進めること。
H 元. 2. 28	H 元. 2. 28 1 回開催	(1) 安定した健全経営を維持するため、平成元年4月1日からの3%の引上げは、やむを得ないものと認める。 ○附帯意見 ① 水道料金等に消費税が導入されることについて、委員の一部に反対の意見もあった。 ② 水道の運営に当たっては、なお一層の企業努力を推進し、今後の改定に際しては、極力値上げの抑制に努めること。 ③ 水道料金等に10円未満の端数が生じたときは、納入の利便を図るため、当該金額を切り捨てるものとする。 ④ 水道料金等に消費税が導入されることに伴う料金改定について、市民に十分理解が得られるような措置を講ずる必要がある。
H 6. 10. 3	H 7. 1. 18 4 回開催	(1) 料金算定期間は、平成7年度から平成9年度までの3か年間とする。 (2) 料金体系については、次のとおりとする。 ① 一般家事用及び業務用の用途区分を廃止し、口径別料金体系に改める。 ② 別荘地用及び共用栓用以外の基本料金に係る使用水量を廃止する。 ③ 「超過料金」の名称を「水量料金」に改める。 ④ 一般用及び公衆浴場用の水量料金に係る使用水量区分を改める。 (3) 水道料金を平均8.62%引き上げる。 (4) 改定後の料金は、平成7年5月1日使用分から適用するものとする。 ○附帯意見 ① 大口使用者と小口使用者との料金格差を縮小するよう努めること。 ② 物価上昇や水道財政を考慮し、概ね3年ごとに料金の見直しを行うこととし、料金の大幅改定を避けるように努めること。 ③ 公営企業の経営原則を基本とし、業務の見直しを積極的に推進すること。 ④ 料金改定について住民の理解を深めるよう、PR等に努めること。 ⑤ 限りある水資源を無駄なく大切に使うこと等の必要性についてPR活動を強化すること。
(H 9. 10. 7)	(H 9. 10. 7)	水道料金等審議会を開催し、平成10年度から平成12年度までの3か年を料金算定期間とした経営状況を報告し、水道料金を据え置きとした。（諮問なし）

諮問年月日	答申年月日	答 申 内 容 概 略
H13. 1.30	H13. 1.30 1 回開催	(1) 料金算定期間は、平成13年度から平成15年度までの3か年間とする。 (2) 水道料金は、据え置きとする。
H15.11. 5	H15.12.25 3 回開催	(1) 料金算定期間は、平成16年度から平成18年度までの3か年間とする。 (2) 水道料金は、据え置きとする。
H18. 6.26	H18.11.24 3 回開催	(1) 料金算定期間は、平成19年度から平成21年度までの3か年間とする。 (2) 水道料金は、据え置きとする。 ○附帯意見 現状の逡増料金体系において一部に不公平感が生じており、累進度の緩和を含め料金体系の在り方についての検討が必要である。
H21.11. 6	H22. 1. 7 4 回開催	(1) 料金算定期間は、平成22年度から平成24年度までの3年間とする。 (2) 資産維持費の算定に用いる資産維持率は、1.5パーセントとする。 (3) 水道料金を平均9.73パーセント引き上げる。 (4) 改定後の料金は、平成22年6月1日使用分から適用するものとする。 ○附帯意見 ① 公営企業として独立採算の原則を基本とし、業務の見直しを積極的に推進すること。 ② 経済情勢や水道経営状況に鑑み、概ね3年ごとに料金の見直しを行うこととし、料金の大幅な改定を避けるよう努めること。 ③ 料金改定について、水道使用者に周知するとともに、水道事業の概要及び経営状況についても積極的に情報提供を行い、事業に対する理解が更に深まるよう努めること。 ④ 料金体系における累進度の緩和については、使用者間の負担の公平性を高め、大口使用者の需要を促すため、今後も引続き緩和に努めること。 ※市議会建設企業委員会からの意見により、平均7.71%の引き上げとした。
H24. 8.27	H25. 1. 9 7 回開催	(1) 料金算定期間は、平成25年度から平成28年度までの4年間とする。 (2) 上記の期間における資産維持費の算定に用いる資産維持率は、1.0パーセントとする。 (3) 水道料金を平均7.86パーセント引き上げる。 (4) 改定後の料金は、平成25年6月1日使用分から適用するものとする。 (5) 共用給水装置による料金種別を廃止する。 ○附帯意見 ① 業務の見直しを積極的に推進し、一層のコスト削減を図り、適正かつ健全な経営の継続に努めること。 ② 今後の水道料金及び下水道使用料の見直しについては、利用者負担を勘案し、概ね5年以内とすること。 ③ 料金改定について利用者に周知するとともに、水道事業に対する理解が更に深まるよう、水道事業の概要及び経営状況についても積極的に情報提供を行うこと。 ④ 水需要の変化や負担の公平性の視点から、逡増制料金及び別荘用料金のあり方について検討すること。
H28. 7.27	H29. 1.17 7 回開催	(1) 料金算定期間は、平成29年度から平成32年度までの4年間とする。 (2) 資産維持費の算定に用いる資産維持率を年0.50パーセントとする。 (3) 基本料金を改定し、水道料金に占める基本料金の構成割合を36パーセントとする。 (4) 水道料金を平均5.49パーセント引き上げる。 (5) 公衆浴場用水道料金については、公衆浴場の経営実態を勘案し、現行料金を据え置きとする。

諮問年月日	答申年月日	答 申 内 容 概 略
H28. 7.27	H29. 1.17 7 回開催	(6) 別荘用水道料金のうち飯綱高原地区については、現行料金を据え置きとし、それ以外の地区については、一般用料金改定の例により引き上げるものとする。 (7) 改定後の料金は、平成29年 6 月 1 日使用分からの適用とする。 (8) 別荘用水道については、使用しない場合であっても基本料金を納付することとしているが、一般用水道と同様に、使用中止を認める取扱とすることが適当である。 ○附帯意見 ① 水道事業経営戦略に基づき、より一層の経営効率化を図り、適正かつ健全な経営の継続に努めること。 ② 今後の給水人口減少を見据え、将来世代の負担を軽減するため、企業債借入額の抑制を図るよう努めること。 ③ 今回作成した経営見通しの事後検証を実施し、安定的な事業運営が見込めない場合には、必要に応じて水道料金の見直しを行うこと。 ④ 利用者への料金改定の周知に当たっては、水道事業に対する理解が更に深まるよう、水道事業の施設更新計画及び経営状況についても積極的に情報提供を行うこと。

(4) 主な委託業務（主として100万円以上）

(単位：円)

区 分	委 託 業 務 内 容	委 託 料	備 考
浄 水 関 係	犀川・夏日ヶ原浄水場等運転管理業務	155,520,000	
	機械点検業務	94,119,904	
	乾燥汚泥搬出業務	22,982,604	数量単価契約
	旧簡易水道地区水質検査	15,480,601	
	給水栓水毎日検査・採水業務	7,920,000	
	戸隠水源土質調査業務	7,506,000	
	沈砂池浚渫・清掃業務	6,869,880	
	ろ過砂洗砂業務	3,920,400	数量単価契約
	クリプトスポリジウム等検査業務	3,635,280	数量単価契約
	犀川浄水場外緑地管理業務	1,210,748	
配水・給水関係	公道分修繕業務	140,906,085	数量単価契約・包括委託
	機械点検業務	24,042,788	
	配水池等清掃業務	11,563,128	
	漏水調査業務	10,270,800	
	維持管理道路除雪業務	3,093,147	
料 金 関 係	検針・料金徴収業務	132,402,489	
	水道料金システム処理業務	7,242,091	
	コンビニ収納	5,046,794	数量単価契約
そ の 他	宿日直業務	24,411,297	日数単価契約・包括委託
	施設草刈・剪定・伐採業務	24,345,957	
	財務会計システム機器更新改修業務・運用支援業務	11,698,020	
	水道GIS整備・更新等業務	5,508,000	
	長野市上下水道局広報紙配布業務	5,184,000	
	親水公園管理業務	2,360,288	日数単価契約
	施設清掃業務	2,270,690	
	人事給与庶務事務システム運用支援業務	1,272,437	